

放課後等デイサービス のぞみ 自己評価表

公表日:2022年5月10日 事業所名: 放課後等デイサービスのぞみ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	○			スペースの基準はクリアできている が、新型コロナウイルス感染予防のため、現在は生活介護事業のスペース を利用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			定員5名に対して、常勤2名、看護師1 名、定期的に理学療法士が入って います。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	○			全館、段差が無くバリアフリーとな っています。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調 査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	○			自己評価表を使用してアンケート を行っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ 等で公開しているか	○			ホームページ上で行います。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			○	現状では行っていませんが、今後 は必要に応じて検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保し ているか		○		コロナ禍のため、十分に研修する ことが出来ませんでした。
適 切な 支 援の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課 題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計 画を作成しているか	○			コロナ禍のため、電話にてモニタ リングを行い計画を作成していま す。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたア セスメントツールを使用しているか		○		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		月間で予定表を作成しているが似 たようなプログラムになることがあ る。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに 設定して支援しているか		○		長期休暇の受け入れは始まっている が、生活介護事業の内容と同じ になってしまっている。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組 み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	現在の利用者の利用が不定期な ため出来ていません。集団活動に ついて今後も検討していきます。	

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		職員全体で情報の伝達ができている時と、出来ていない時がある。今後は共有できるように打ち合わせを計画的に行っていく。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		今年度は、新型コロナウイルスの影響で開催されませんでした。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			契約時に主治医の連絡先を確認しています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	現状ではできておらず、今後も検討していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	ケースがありませんでした。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	今後はスーパーバイザーなどの導入を検討していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	機会がないため、今後は機会を作っていきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会に参加し、情報共有などしています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			終了時に本日の状況などお話ししています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	出来ていません。今後も検討していきます。
保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時にしています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		相談する機会は、創出できていませんが、必要があれば相談を受ける体制は整えています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現状では契約者数も少なく、保護者会はありません。今後で必要であれば検討していきます。

保護者へ説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決の体制は整えてあります。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	毎月活動表を配布しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			言葉で伝えることが難しい場合などは絵カードなど使用しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今年度は新型コロナウイルス感染症対策行うことが出来ませんでした。様々な行事で近隣の方をご招待しています
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	職員間では周知していますが、保護者には周知できていませんので、今後は周知するようにします。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に3回、地震・火災を想定した避難訓練を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	コロナ禍のため研修の回数は減っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現状では対象の方はおりませんが、利用者本人の生命や身体を守るために、一時的拘束を行う可能性があることを職員間で周知しています。また、対象の方がいる場合には、利用計画に記載する体制が出来ています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時に確認しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			